

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 4月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	0 (t /月)
木くず	0 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	稼働なし	稼働なし	稼働なし
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素酸化物	() ※4	
硫黄酸化物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素酸化物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 5月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	1.8 (t /月)
木くず	2.88 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成27年5月16日	平成27年5月16日	平成27年5月16日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫酸化合物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素化合物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫酸化合物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素化合物	() ※4	
硫酸化合物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素化合物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 6月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	0 (t /月)
木くず	3.84 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成27年6月30日	平成27年6月30日	平成27年6月30日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素酸化物	() ※4	
硫黄酸化物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素酸化物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 7月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	7.88 (t /月)
木くず	30.0 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鋳さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成27年7月31日	平成27年7月31日	平成27年7月31日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素酸化物	() ※4	
硫黄酸化物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素酸化物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 8月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	0 (t /月)
木くず	6.24 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成27年8月1日	平成27年8月1日	平成27年8月1日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素酸化物	() ※4	
硫黄酸化物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素酸化物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 9月度)

対象期間：平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	0 (t /月)
木くず	0 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鋳さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	稼働なし	稼働なし	稼働なし
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ※3		
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	硫黄酸化物	() ※4
	ばいじん	() ※4
	塩化水素	() ※4
	窒素酸化物	() ※4

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 10月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	2.03 (t /月)
木くず	26.16 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成27年10月28日	平成27年10月28日	平成27年10月28日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素酸化物	() ※4	
硫黄酸化物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素酸化物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 11月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	0.23 (t /月)
木くず	4.56 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鋳さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成27年11月5日	平成27年11月5日	平成27年11月5日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素酸化物	() ※4	
硫黄酸化物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素酸化物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 12月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	5.41 (t /月)
木くず	48.72 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成27年12月10日	平成27年12月10日	平成27年12月10日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素酸化物	() ※4	
硫黄酸化物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素酸化物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 28年 1月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	1.13 (t /月)
木くず	34.8 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成28年1月26日	平成28年1月26日	平成28年1月26日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成28年1月26日	平成28年1月26日								
測定結果が得られた日	平成28年3月3日	平成28年3月3日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫酸化合物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素化合物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫酸化合物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素化合物	() ※4	
硫酸化合物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素化合物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 28年 2月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	10.13 (t /月)
木くず	7.92 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鋳さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成28年2月26日	平成28年2月26日	平成28年2月26日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素酸化物	() ※4	
硫黄酸化物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素酸化物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 28年 3月度)

対象期間:平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	(/月)
汚泥	(/月)
廃油	(/月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	3.38 (t /月)
木くず	27.12 (t /月)
繊維くず	(/月)
動植物性残さ	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(/月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
家畜ふん尿	(/月)
家畜死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成28年3月2日	平成28年3月2日	平成28年3月2日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>() ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>() ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	() ※4	ばいじん	() ※4	塩化水素	() ※4	窒素酸化物	() ※4	
硫黄酸化物	() ※4									
ばいじん	() ※4									
塩化水素	() ※4									
窒素酸化物	() ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。